

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	せせらぎ・豊鹿里パーク「鹿野オートキャンプ場」・天神山公園		所管課	観光交流課	
所在地	周南市大字鹿野上字温見			公園花とみどり課	
設置年月日	-			☎ 22-8372 22-8431	
設置目的	豊かな自然の中での宿泊、野外活動、農業体験等を通じ、市民の健全な心身の育成を図るとともに、都市と農村地域の交流を促進し、農村地域への理解を深めることによる地域の活性化を図る。				
施設概要	○せせらぎパーク ・総延床面積：643.04㎡ ・主な構成施設：管理棟、東屋、ログハウス、キャンプサイト31サイト、ケビン5棟 ○豊鹿里パーク ・総延床面積：586.76㎡ ・主な構成施設：管理棟、センターハウス、クラインガルテン6棟、体験農園、水田3区画、畑24区画 ○天神山公園 ・総延床面積：22.09㎡				
指定管理者	名称	株式会社 かの高原開発			
	代表者	代表取締役 岸田 安義			
	所在地	周南市大字鹿野上3516番地			
	連絡先	電話	0834-68-1234	E-mail	seseragi-park@ia3.itkeeper.ne.jp
	ホームページアドレス	http://kanokougen.com			
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			年数	5年間
募集方法	非公募		料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	①せせらぎ・豊鹿里パークの維持管理に関する業務 ②せせらぎ・豊鹿里パークの利用の許可に関する業務 ③せせらぎ・豊鹿里パークの利用に係る料金の収受に関する業務 ④せせらぎ・豊鹿里パークの利用料金の減額又は免除に関する業務 ⑤せせらぎ・豊鹿里パークの施設全体の保全に関すること ⑥天神山公園の植栽管理、清掃管理、保守管理、使用料徴収業務等				

2. 施設の運営状況

目標管理	目標指標名		年度	R3年度	R4年度
	観光客(人)			目標値	16,000人
		実績値	18,394人	-	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標 ^{単位}	利用実績 ^{単位}	稼働率(%)
	せせらぎパーク		13,000人	16,025人	15%
	豊鹿里パーク		3,000人	2,369人	6%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)
	収入	指定管理料	8,364,000		9,660,000
		利用料金収入	10,600,700		15,280,774
		その他の収入	0		4,890,356
		計	18,964,700		29,831,130
	支出	人件費	10,400,000		10,545,725
		物件費	6,513,600		11,745,473
		委託料	2,152,700		1,603,900
		その他	0		538,200
	計	19,066,300		24,433,298	
参考	使用料収入				
	自主事業収入		15,232,155	16,484,652	
	自主事業経費		6,506,304	4,098,394	

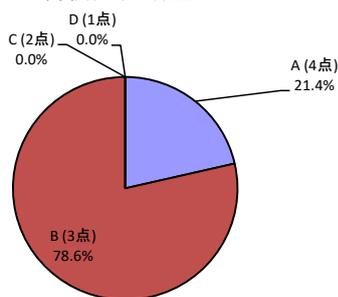
※指定管理料の実績額には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため市から休館要請した際に生じた利用料金の減収分等1,296,000円が含まれています。

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		せせらぎ・豊鹿里パーク「鹿野オートキャンプ場」・天神山公園		
指定管理者名		株式会社 かの高原開発		
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	新型コロナウイルスの影響により8月から9月、1月から2月の計65日間まで休館したが、施設の再開後はキャンプ場の影響もあり、せせらぎパークの利用者数は目標値の13,000人を上回った。	B	
組織	体制・人事	適切な処置がとられている。	B	
業務	業務の運営	適切に実施されている。	B	
	施設の稼働状況	昨年度と比べ、豊鹿里パークは2.1%減少したが、せせらぎパークはアウトドアブームの影響もあって6.2%増加した。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	毎日の清掃や夏場の草刈り等が適切に行われ、安心して利用できる状態を保っている。	B	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	日々のメンテナンスにより、安全に考慮した施設運営が行われている。また、建物外壁への防錆剤塗装など、利用者が安心して使えるよう施設の修繕を行っている。	B	
	緊急時の対応方法	市への報告・連絡・相談は随時行われており、緊急時の体制も適切にとられている。	B	
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み	ホームページで地域の情報発信を行うとともに、独自商品を開発し販売を開始するなど、利用者の増加に努めた。	A	
広報	PR・情報提供の実施状況	ホームページやパンフレットを活用し情報発信を行っている。	A	
相談・連携	苦情処理の状況	適切に対処されている。	B	
	情報共有	トラブル発生時には、市への適切な報告・相談が行われている。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経費については適切な事務処理がなされている。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	市外からの利用客の割合も高く、満足度も高い。	A	
	書類の作成・提出	各種報告について適切になされている。	B	
評価コメント	経年による劣化が進んでおり、施設の維持管理にかかる労力は増加傾向にあるが、日々のメンテナンスの実施により高い満足度を維持している。また、ホームページでの情報発信やオンライン予約が奏功し、市外の利用客も増加傾向にある。今後、アウトドアアクティビティの造成も計画されており、キャンプ場利用を中心としてさらなる観光客数の増加が期待できる。		総合評価	B
			平均点	3.2

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

